

# 研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等－

情報科学研究科 情報科学専攻 [博士前期課程]

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員決定	以下の内容により面接等を実施 (1) 卒業研究の内容や研究計画書等の出願書類の確認 (2) 面接時に、希望研究領域及び研究計画の確認 (3) 研究科委員会にて入学試験合否判定と指導教員の決定
1 年次	4月上旬	研究科主催ガイダンス 個別履修指導	・カリキュラム紹介及び学修や事務手続き等の説明 ・ガイダンス後、指導教員による履修指導（履修相談）
	4月～5月	研究テーマの検討	・学生 (1) 指導教員と相談して研究テーマの概要を検討 (2) 研究計画の原案を作成し、指導教員に提出 ・指導教員 (1) 2名の教員にアドバイザー担当を依頼 (2) 研究指導計画書を作成し、研究科長へ提出
	6月～8月	研究テーマの決定	・学生 (1) 研究テーマと研究計画について発表し、アドバイザー教員等から助言を求める (2) 先行研究の調査や研究環境の構築を行う (3) 指導教員と相談し、研究テーマの詳細を決定
	9月～2月	修士研究の遂行	・学生 (1) 先行研究の追実験を行い、改良点について考察 (2) 研究進捗状況について情報科学セミナーで報告 (3) 研究成果は適宜学会などへ投稿し、公表を行う
	3月	研究経過報告	・学生が研究経過報告書を作成し、事務室へ提出 ・指導教員が研究指導報告書を作成、研究科長へ提出
	3月	研究経過報告	・学生が研究経過報告書を作成し、事務室へ提出 ・指導教員が研究指導報告書を作成、研究科長へ提出
2 年次	4月上旬	研究科主催ガイダンス	・修士論文スケジュール、学修や事務手続き等の説明
	4月下旬	研究計画の点検	・学生が前年度の進捗状況等を踏まえ、研究計画の妥当性を点検し、必要に応じて見直しを行う ・指導教員が研究指導計画書を作成し、研究科長へ提出
	5月～8月	修士研究の遂行	・学生が研究計画に沿って研究を遂行 ・研究結果の評価と考察を行い、関連研究との比較を行う
	10月～12月	修士論文執筆	・学生 (1) 指導教員と相談して修士論文題目と目次案を作成 (2) 修士論文原稿を執筆、指導教員の添削等を参考に原稿を修正し、修士論文完成版を期限までに提出 ・指導教員が修士論文審査組織（主査1人、副査2人）を決め、修士論文題目とともに研究科長へ提出
	1月～2月	修士論文発表	・学生が修士論文の発表資料を作成し、指導教員やアドバイザーの意見を参考に、資料修正や発表練習を行う ・修士論文発表会及び最終試験を実施 ・主査副査による修士論文審査、合否判定
	3月	課程修了	・研究科委員会にて修了可否審議決定

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。

# 研究指導計画概要－研究指導の方法・スケジュール等－

情報科学研究科 情報科学専攻 [博士後期課程]

時期		項目	内容・目的等
入学前		研究指導教員決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士論文（又はこれに代わる業績、作品等）の内容や、学会への投稿論文等及び研究計画書の確認</li> <li>・口頭試問時に、研究経歴及び研究計画の確認</li> <li>・入学試験合否判定と指導教員の決定</li> </ul>
1 年 次	4月上旬	研究科主催ガイダンス	・カリキュラム紹介及び学修や事務手続き等の説明
		個別履修指導	・ガイダンス後、指導教員による履修指導（履修相談）
	4月～5月	研究テーマの検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 指導教員と相談して研究テーマの概要を検討</li> <li>(2) 研究計画の原案を作成し、指導教員に提出</li> </ol> </li> <li>・指導教員                             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 2名の教員にアドバイザー担当を依頼</li> <li>(2) 研究指導計画書を作成し、研究科長へ提出</li> </ol> </li> </ul>
	6月～7月	関連研究の調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が関連分野や先行研究について調査を行う</li> <li>・関連研究の調査結果について説明し、指導教員やアドバイザー教員から助言を求める</li> </ul>
	8月～9月	研究テーマの決定	・学生が研究テーマの概要や関連研究の調査に基づき、研究テーマの詳細を決める
	10月～12月	博士研究の遂行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が研究テーマに応じて研究環境を検討し、研究環境の構築を行う</li> <li>・既存手法の実験検証と考察を行い、提案手法を検討</li> </ul>
	1月～3月	研究成果の公表	・研究成果は適宜学会などへ投稿し、公表を行う
2 年 次	4月	研究計画の点検	・学生が前年度の進捗状況や課程修了の研究業績要件等を踏まえ、研究計画の妥当性を点検し、必要に応じて見直しを行う
	5月～2月	博士研究の遂行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指導教員の指導を受けながら、研究を深めていく</li> <li>・段階的に研究成果をまとめて学会誌などで公表</li> </ul>
	3月	進捗状況報告	・学生が進捗状況を報告し、指導を受ける
3 年 次	4月	研究計画の点検	・学生が前年度の進捗状況や課程修了の研究業績要件等を踏まえ、研究計画の妥当性を点検し、必要に応じて見直しを行う
	5月～7月	博士論文執筆準備	・学生が研究成果を点検し、必要に応じて追加実験を実施
	8月～10月	博士論文執筆	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生が博士論文題目と目次案を作成し、論文執筆開始</li> <li>・指導教員を通して博士論文事前審査申請提出</li> </ul>
	11月～12月	博士論文事前審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究科教授会にて博士論文事前審査組織決定</li> <li>・審査委員会による事前審査、審査結果報告</li> </ul>
	1月～2月	博士論文本審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・博士論文審査組織の決定（主査1人、副査2人）</li> <li>・主査副査による論文審査</li> <li>・博士論文公聴会及び最終試験</li> <li>・主査副査による博士論文合否判定</li> </ul>
	3月	課程修了	・研究科教授会にて修了可否審議決定

※上記は予定であり、時期や内容を変更する場合もある。